




# MOT/REC

## 全通話録音機能

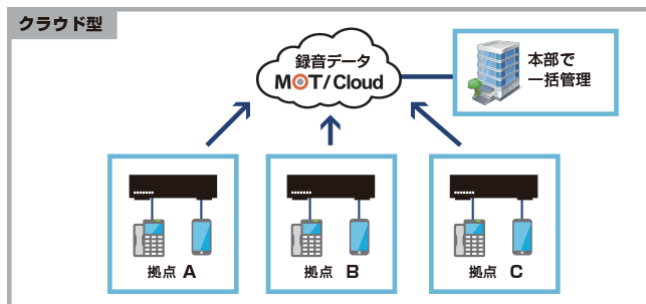
外線通話に対する全通話録音を行い、社内のLAN上のPCから録音データの確認、削除、バックアップ等が可能です。保存されたデータには、通話開始時間、通話時間、相手先電話番号情報を含みます。保存されたデータはリスト管理され、検索画面より必要な音声を再生、削除、バックアップ等ができます。

### 3つの基本機能

<p><b>外線通話をすべて自動で録音</b></p>  <p>外線発着信の通話を自動で録音するため、余計な手間が必要ありません。</p>	<p><b>複数拠点の録音データを一括管理</b></p>  <p>各拠点で録音されたデータを本部で一括管理することができます。</p>	<p><b>ニーズに合わせたプランを用意</b></p>  <p>ニーズに合わせて「クラウド型」と「オンプレミス（自社運用）型」の2種類を用意。</p>
--	--	---

### クラウド型通話録音

外線通話の録音データをクラウド上（MOT/Cloud）に蓄積していきます。各拠点のデータも同一のクラウドに蓄積されるので、本部での一括管理が可能になります。



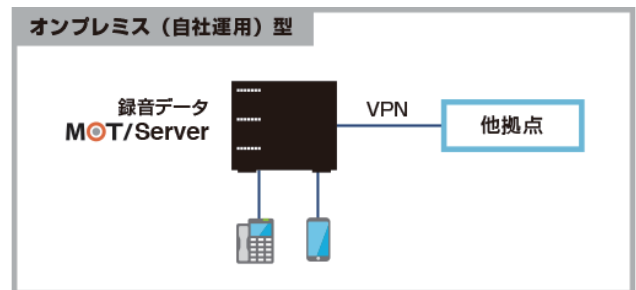
録音可能 最大同時通話数	最大同時50通話(MOT/PBX M-V3と録音アダプタ利用時) 最大同時20通話(MOT/PBX M-V3単独の場合)
最大録音時間	約9,000時間(50GB) ※超過する場合は10GBあたり400円が追加課金されます。

- ※51通話以上の場合は別途ご相談下さい。
- ※録音された通話データはMOT/Cloudサービスの通話履歴より参照できます。
- ※日付、電話番号、通話者から通話履歴を簡単に検索することが可能です。
- ※通話履歴の閲覧ができるのは、通話履歴管理者のみとなります。

### オンプレミス（自社運用）型通話録音

外線通話の録音データを自社に設置したサーバ（MOT/Server）に蓄積します。大容量ストレージを使用できるので大量の録音データを管理できるのが特徴です。

他拠点の録音データを参照する場合はVPN等のイントラネットが必要となります。



録音可能 最大同時通話数	20通話
最大録音時間	約115,000時間

## MOT/REC 機能仕様

分類	機能	機能概要
通話履歴	再生	WEBブラウザ上での音声ファイル再生
	ファイル保存	1通話ごとに音声ファイルを保存
	ファイル削除	1通話ごとに音声ファイルを削除
	検索	日時、通話時間、発着信、自番号、相手番号、表示名による検索
	CSV出力	指定した条件での一覧をCSV形式で保存
電話帳	編集機能	電話帳データの追加、削除、修正
	インポート	MOT/PBXの電話帳データの一括取り込み、CSVファイル取り込み
	CSV出力	電話帳データをCSV形式で保存
操作履歴	閲覧	操作したユーザーと操作日時、操作内容の表示
	検索	日時、機能、キーワードによる検索
	CSV出力	指定した条件での一覧をCSV形式で保存
ユーザー管理	権限設定	ユーザー毎に機能制限を設定
装置情報	残時間	録音可能時間確認
	自動削除	録音ファイル自動削除機能
バックアップ	ファイル作成	指定した日付をファイルにアーカイブ
ファイル削除	ファイル削除	指定した日付を一括削除機能
機能設定	時刻同期	手動実行による自固同時機能、外部サーバとの時刻同期機能
	ネットワーク	ネットワーク設定の変更機能
	初期化	本装置を出荷状態に戻します

〈オンプレミスでの管理画面〉

録音データのバックアップ等が可能



〈クラウドでの管理〉

通話履歴内で録音データの管理



## 録音対象について

録音対象	サービス名	録音可否
外線通話	ひかり電話、MOT光、その他キャリアのIP電話 (KDDI・FUSION)	○録音可能
	ISDN(BRI,PRI)	○要相談 別途MOT/BRI,MOT/PRIと併用することで可能
拠点間通話	MOT/Bridge経由	○録音可能
	PBX間接続での通話	×未対応
内線通話	スマートフォンを含む内線同士の通話	×未対応

※ご利用のPBXによって構成が変更されます

## 利用効果

- ・オペレーターの顧客対応の向上や電話対応品質の改善
- ・通話録音データをそのまま共有が可能
- ・訴訟リスクの軽減

